

1. 事故防止対策マニュアル等を活用している。**自認事項に係るチェックリスト**

添付する資料について、申請案内 30 ページを確認の上、次の(1)～(2)の各項目に該当する内容であるかを確認し（確認欄に「レ」を付ける）、事業者名及び事業所名を記入して、**当該添付資料の一番上に添付して提出**して下さい。

なお、(1)～(2)の確認欄に「レ」が付けてある場合においても、その**内容が添付資料で確認できない場合は、加点の対象となりません。**

(1)対象外の内容ではないか確認して下さい。（確認欄に「レ」を付ける）

確認	対象外の内容
	対象外の内容（運行管理規程など法令により作成が義務付けられているもの、フォークリフト等構内作業、荷扱、荷卸作業等に係る手順書等）ではない。

(2)マニュアル等の内容を確認して下さい。（確認欄に「レ」を付ける）

下表の具体的内容が多数盛り込まれたものが2点付与の対象となります。

確認	内容
	事故発生の状況（大型車の事故発生割合、事故の特徴、発生時間帯等）
	運転マナー（譲り合いの気持ち、子供や高齢者等への配慮等）
	トラックの特性（車間距離、視界、内輪差、車幅、死角等）
	速度特性（衝撃力、遠心力、停止距離、進行距離、ハイドロプレーニング現象、視野、安全な速度と車間距離等）
	安全運行確保（過積載の防止、飲酒運転の防止等）
	積載方法（積載制限、積み付け方法、固縛方法等）
	運転方法（交差点、単路、カーブ、坂道、踏切、高速道路等での運転及び走行方法等）
	体調管理（疲労防止、連続運転、休憩時間、健康管理等）
	気象条件（雨、雪、濃霧、風、荒天時等）
	日常点検（点検整備の必要性、日常点検のチェックポイント等）

事業者名	
事業所(営業所)名	